

<第4496回>

目的地：戸隠山・高妻山(たかづま)(長野)

担当者：松岡

実施日：2024年6月7日(金)夜~10日(月)朝

形式：テント泊

費用：¥20,000

参加者：3名

天気：6/8 晴れ 6/9 曇り

行程：

6/7(金)夜

[高速バス] アルピコ交通 大阪ー長野線 京都深草 23:25 ⇒ 6/8(土)朝 6:42 長野駅

6/8(土)

[バス]長野駅 7:00⇒ 8:10 戸隠奥社入口 荷物を付近にデポ→(9:25)戸隠神社奥社→(10:35)五十軒長屋→(10:45)百軒長屋 ※折り返す

[昼食 15分] (11:00)→(12:00)戸隠神社奥社→(12:35)戸隠奥社入口 [バス] 12:38⇒12:44 戸隠キャンプ場 テント設営 [バス] 13:23⇒13:30 戸隠中社[食事]戸隠そば 岩戸屋

[バス]戸隠中社 14:39⇒14:51 戸隠キャンプ場 テント泊

6/9(日)

戸隠キャンプ場(4:40)→(5:00)牧柵→(6:55)不動避難小屋→(8:10)六弥勒→(10:15)高妻山  
→(12:40)六弥勒→(14:40)牧柵→(15:00)戸隠キャンプ場 テント撤収

[バス] 戸隠キャンプ場 16:13⇒17:28 長野駅 [入浴]銭湯 アルプス温泉 [高速バス] 長野駅  
22:15⇒

6/10(月)朝 5:44 京都深草 解散

感想：

6/8(土) 戸隠山(百軒長屋まで)

戸隠行きの長野駅バス停は、朝7時なのに、観光者と登山者で一杯。バスの途中からの乗車は難しいと思われるので善光寺参拝は断念し、バスで直接、戸隠神社奥社まで行った。入口近くに、荷物をデポし、軽装備で登山開始。戸隠神社奥社までは、スギの巨樹が続く杉並木で、とても荘厳な感じがして、癒されました。社務所横の登山口からは、いきなりの急登でした。途中、今から、急所の「蟻の塔渡り」に行くという若者や、もう登ってきたという熟年者に、いろいろと感想を聞き、すごいところに来ているんだなあと気を引き締めました。戸隠山のギザギザの山並みが見えた時は少し感動し、みんなで写真を撮りました。ただ、百軒長屋までは鎖場もなく、危ない箇所はありませんでした。百軒長屋で集合写真を撮り、鎖場が出現する箇所まで、偵察に行き、そこで引き返しました。下山では、戸隠神社奥社は、人気スポットのようで、次から次へ、老若男女問わず、海外の人を含め、たくさんの観光客の方が登って来られていました。戸隠奥社入口では、偶然、バスを見つけ、バスで先に、戸隠キャンプ場に行き、テント設営しました。戸隠中

社にある戸隠そばのお店へも、バスで行くことができ、体力を節約できました。戸隠キャンプ場は、広くて、綺麗で、水も豊富で、快適でした。テント横に、ブルーシートを敷いて、現地で買った長野の井筒ワインを飲みながら、ほろ酔い気分になりました。共同テントはやはり楽しいなあと思いました。

#### 6/9(日) 高妻山

今日の行程は10時間と長いので、ちょっと早めに日の出と同時に出発することにしました。牧柵の登山口から、沢沿いを登り、渡渉を数回繰り返し、最初のポイント「滑滝」は、思ったほど大変ではなく、2個目のポイント一枚岩の「帯岩」のトラバースは、見た目はちょっと怖そうでしたが、鎖があり、足場がしっかりしているので、そこまで危険ではありませんでした。不動避難小屋の手前では、シラネアオイの花畑がとても綺麗でした。ここから一から十までの、一不動、二釈迦など観音様に関する名称が付いたピークのアップダウンが続きました。綺麗な三角形の高妻山の山容が現れ、あの急峻な山を登るのかとみんなで驚きました。その後、山は見えるけど、なかなか着かないという、長い長いルートでした。六弥勒を過ぎると、北の新潟側に、火打山と妙高山が綺麗に見えました。最後の手前100メートルの登りは、なんと岩場で、落石をしないように慎重に登りました。頂上付近になると、突然、雲が晴れてきて、北アルプスの大パノラマを見ることができ、みんなで感動しました。帰りの六弥勒からの下り「弥勒新道」は、急な下りですが、道は整備されており、展望も良く、歩きやすいルートで、上りにも使えると思いました。登山口に到着した時には、みんな疲れていました。今回、早起きして出発したので、時間と心に余裕をもって歩くことができました。高妻山は、タフで、バラエティに富んだ、百名山たる山でした。参加者のみなさん、どうもありがとうございました。

#### 特記：

- ・戸隠バス：戸隠神社めぐりきっぷ 3,300円が、5日間乗り放題で便利です。今回も行き帰り以外に3回使いました。
- ・戸隠キャンプ場：きちんと管理されており、広くて、綺麗で、水も豊富で、ゴミを置いて帰るのもOKでした。ただ、翌日、高妻山を下山後に、テントを撤収したいと相談した所、6/8のテント泊1人1000円以外に、翌日6/9のキャンプ場使用料1人400円が必要でした。
- ・戸隠そば 岩戸屋：戸隠そばは、営業は15時まで、そばがなくなったら終了の所が多く、予約した方がよいです。小鉢セット1,500円がお勧めです。
- ・銭湯 アルプス温泉：長野駅から徒歩7分、入浴料380円、レトロな感じですが、女将さんも親切でお勧めです。